

近距離無線通信による金融サービス アプリ開発 Ph2 レポート

プロジェクト概要: スマートフォン x Fintechサービス開発 Phase2

開発期間: 2019/03 - 2019/xx

開発手法: アジャイル スプリント:2週間

開発体制: SE/PG 3名 + SM 1名 + PO 1名

オフィス キッカワ

代表 吉川 将人

作成: 2019/04/10

目的: 近距離無線通信技術を利用した決済サービス研究開発、振込・送金等

特徴: ネイティブアプリ開発手法への移行、API化、処理高速化への対応

実績:

- ・近距離無線通信特殊ライブラリのバージョンアップ対応について、ブリッジSEとして技術的交渉を担当、クライアント開発においてネイティブ技術への移行を実施した。
- ・クラウド技術Azure VM(IaaS)より保守・運用負担の少ないPaaSへの移行を実施。
- ・前回フェーズでの技術実績に加えて、テックリード、アーキテクトとしてチームを牽引。

システム構成

システム	インフラ	開発言語	フレームワーク等
iOS アプリ	-	Swift	Xcode, 特殊ライブラリ
Android アプリ	-	Kotlin	Android Studio, 特殊ライブラリ
業務サーバー	Azure App Service	Ruby	Ruby on Rails ver.5.1, Ubuntu ver.16
業務DBサーバー	Azure database	MySQL	MySQL ver.5.7
APIプロキシサーバー	Azure App Service	Node.js	Express
APIプロキシ 専用DBサーバー	Azure Cosmos DB	-	NoSQL / JSON
外部連携APIサービス	-	-	ネットバンキングAPIサービス, App Center / Firebase

開発環境等

プロジェクト管理: Azure DevOps、CI/CD: Azure Pipelines

構成管理: Azure Repos コミュニケーション: Microsoft Teams / Outlook

開発機器: MacBookPro / iPhone6s / Android7

開発環境: VisualStudioCode / Xcode / Android Studio / MySQLWorkbench / Postman

参考URL: <http://www.infosonic.net>